

# 2013年4月～2014年3月（一年間）の

## 第5期 寺子屋プラネットの参加者募集



- ◆募集対象：発達障害のある、またはグレーゾーンと言われる 小学生
- ◆2013年4月（土曜日）より開講（土曜日 午前と午後の部） ～ 2014年3月まで（一年間 お支払いは半期分ずつ）
- ◆ほのぼの館・関 OKの会相談室にて（練馬区関町北3-27-1-101 武蔵関駅より徒歩6分）
- ◆お申し込みについて → 希望者をご連絡ください。ご希望のチーム名、お子さんの学年明記。 [oknokai2004@yahoo.co.jp](mailto:oknokai2004@yahoo.co.jp)  
会員ではじめてのご参加の方は、内容について 個別にご案内いたします。お問い合わせください。

	午前	午後	
第一週土曜日	楽しいSST(小学生) <b>Aチーム</b> 10:30～11:30	Cチーム・クエスト（中学生以上の男女） 動作支援・生活支援（料理教室やフリマ イベント企画など）	
第二週土曜日		予備日	
第三週土曜日	予備日 関町福祉園で「体操教室」		
第四週土曜日	楽しいSST(小学生) <b>Bチーム</b> 10:30～11:30	SST(小学生) <b>Eチーム</b> 13:30～14:30	SST(小学生) <b>Gチーム</b> 14:45～15:45

- ※ 1チーム 3～5人 組み合わせ未定 ～～人数・学年によって グループの構成を考えます。
- ※ Aチーム、Bチーム、Eチーム、Gチーム ご希望の時間のチーム名をお知らせください。  
(ご希望にそえるかどうかわかりませんが)
- ※ 今までに在籍された方に先にご案内しています。一週間後には、一般の方にも広報し、募集を続ける予定です。

\*\*\*\*\*自己肯定感を高め、レジリエンス力を育て、社会性の発達を促すことを目的とした\*\*\*\*\*

### 心理士によるSST（ソーシャル・スキル・トレーニング）

発達障害がある子どもたちにとって

「自分に対し支持的な大人がいて、年齢的にも適切なグループの中に身をおき、人と一緒に楽しい時間を過ごすこと」は何より大切な体験といえます。

というのは、彼らの多くは学校生活において、戸惑いながらも、適応しようがんばっていますが、小学校の広い校内で、大多数の子どもたちの中に身をおいて 安心して、その場にあった自己表現するのは簡単なことではありません。「小グループ」の寺子屋プラネットSSTにおいて、友だちと関わり、共に学び、そして自分を表現する機会を得てください。手作りの教材やSSTのツールを使ったプログラム、ロールプレイ、さまざまなゲーム（遊び）を通して感情や身体のコントロールの発達を促すことができるようになるでしょう。

■講師は文本志麻先生 江口理紗先生 そのほか臨床心理士小林道代先生ほかサポーターあり。

■月に一回 1時間のセッション ■参加費は小学生一回 2000円

■プログラム例～～①自己紹介とあいさつ ②こんなときどうする？（SSTカードを使って）③友だちづくり など

<講師紹介>

文本志麻 : 目白大学大学院にて心理学研究科修士課程修了。主に、幼児・児童の心理面、学習面、コミュニケーションなどに対する療育的な支援を行ってきた。現在、国立精神神経医療研究センターにて勤務。  
4月より都内の乳児院にて勤務。

江口理沙 : 目白大学大学院心理学研究科臨床心理学専攻修了。これまで主に小中学生の療育に携わってきた。  
現在、私立中学高校の英語科教員 および特別支援学級の指導員としても活動している。